



社協SC(生活支援コーディネーター)

『通いの場』訪問だよ!

江別市社会福祉協議会
2019年号外 なでしこ号



社協ホームページでも
ご覧になれます。

雨竜まちづくりグループ会視察@なでしこサークル

11月11日、雨竜町の「雨竜まちづくりグループ会」の方々4名が、江別市に視察にいらっしゃいました。

雨竜まちづくりグループ会は、住民が主体となって、地域サロンなどを企画・開催している団体です。

市内のサロンをご覧になりたいというご希望でしたので、東光児童センターで活動している、なでしこサークルさんを見学に行きました。なでしこサークルは、1か月に2～3回、月曜日の10時から、体操やお茶会、交流などを中心に活動しています。10年以上の歴史があり、地域の高齢の方も沢山参加しています。最近では、立って運動を行うのがつらい方々向けに、椅子に座った状態でも出来る活動を工夫しながら取り入れています。

この日は、普段行ってるプログラムのうち、短時間で“なでしこ”らしさを感じられるものをいくつか選んで用意して下さって、全員で楽しみました。

最初はきよしのズンドコ節に合わせた踊り、次に、脳トレにもなる「思い出しゲーム」、最後は室内ボリングでした。

参加メンバーがお互いすっかり打ち解けたところで、なでしこサークルの活動で作った手芸作品の展示を見せていただきながら、今までの歩みを紹介していただきました。

沢山の方が準備して下さった心のこもったおもてなしのおかげで、温かい交流の場になりました。大変感謝しています。本当にありがとうございました。



みんなが知っているきよしのズンドコ節に合わせて、輪の内側の人は椅子に座り、元気なメンバーはその周りを踊ります。体調に合わせて自由に参加出来る、楽しいプログラムです。歌詞に合わせて手と手をつなげば、初めて会う人同士でも、思わず笑顔があふれます。



雨竜まちづくりグループ会の皆様と社会福祉協議会の堀込。
(左より岡本会長・堀込SC・植村様・笹野様・沖館事務局長)



会場の提供など、サークル活動に日頃からお協力頂いている東光町の自治会長、河治様もいらして下さり、ひとことご挨拶をいただきました。

楽しいレクリエーションにも、引き続き参加していただきました。



プログラム	
10時開始	あいさつ 江別市社会福祉協議会 雨竜町社会福祉協議会 東光自治会長
	① 交流 キヨシのズンドコ節
	② 脳活 思い出しゲーム
10:45分	③ 机上ボリング大会
	④ なでしこの方は 水筒補給をして 呼吸法の体験に入ります。
	→ お家さまは、和室に移動して、 水筒補給をしながら展示を見て頂いたり、質問であれば受け付けます。

進行表まで作ってありました。
段取りもばっちりです。



ペーパーの芯をピンにした屋内ボーリング。雨竜まちづくりグループ会の岡本会長、見事にストライクを出しました！



サークル創設時のコアメンバーのみなさん。
阿部さん(左)・吉田さん(中央)・松浦さん(右)

思い出しゲームでボール代わりに投げているのは、中にペットボトルキャップを詰めた、手作りの布袋です。運動以外にも工夫次第で色々使える便利なアイテムです。



なでしこサークルでは、運動の他にも、様々な日用品や防災用品の手作りも行っています。これまで作りためた作品を展示した別室でお茶をいただきながら、日頃の活動の様子を伺いました。活動支援をしている、江別第二地域包括支援センターの斎藤管理者も同席して下さり、お互いに質問が飛び交う、充実した情報交換の場となりました。

編集後記

初めて地域の活動に特化した、特別版を作成しました。
なでしこサークルの皆様には、この日は特段のご助力をいただき、大変ありがとうございました。改めて感謝申し上げます。
1月に発行の社協だより「幸せな社会」の表紙では、なでしこサークルさんが表紙に登場します。こちらもぜひご覧ください。

〒069-0811 江別市錦町14番地87
☎ 385-1234 FAX 385-1236
江別市社会福祉協議会
生活支援体制整備事業
生活支援コーディネーター 堀込・干野